

あなたと、コンビに、

 FamilyMart

山梨県甲府市「帯那地域活性化推進協議会」との
企業の農園づくり推進事業

2016年 山梨県甲府市上帯那で 社員が稲刈りに参加！

2016年度 第3回活動レポート
2016年9月25日（日）



ファミリーマート社員とその家族12名が参加しました！

耕作放棄地の面積率が全国2位の山梨県。ファミリーマートは2011年5月に帯那地域活性化推進協議会（甲府市）と、「企業の農園づくりに関する包括協定」を締結しました。以降、帯那地域活性化推進協議会の皆さんと交流を深めながら、山間地域にある甲府市上帯那（かみおびな）地域にて、菜の花や青大豆、お米をつくることで、田畑の再生をお手伝いする活動に取り組んでいます。今回は第1回5月の田植えから4ヶ月が経過し成長した稲穂の収穫を楽しみに帯那を訪れました。

Report

大きく実った稲穂が黄金に輝いていました！

雨が連日続いていましたが、当日は天気恵まれ汗ばむ陽気の中、よく実った稲の収穫に励むことができました。この企業の農園づくり推進事業で苗を植えた棚田には、大きく立派に実った稲穂が重そうに垂れていました。

5月の田植えと一緒に活動してくれた甲府市立千代田小学校の皆さんや先生方と一生懸命植えた苗が、4ヶ月でこんなに立派で豊作に実っている様子を見ると感慨深いものがありました。特に今年は雨が多く、日差しが少なかったため、稲の成長を心配していましたが、黄金に輝く稲穂がしっかりと育ち棚田いっぱい広がっていました。

ファミリーマート甲府営業所と池袋本社から12名のファミリーマート社員がボランティアとして参加し、帯那地域活性化推進協議会の皆さんと前日までの雨でぬかるんだ土に足を取られながら稲刈りを行いました。



豊かに実った稲



帯那地域活性化推進協議会の方から、作業の要領を伺ったのち、稲刈りがスタートしました。前日の雨で、長靴が土の中に埋まってしまい、なかなかうまく進むことができない中、農具のカマを使って稲を刈っていきます。かがみながらの稲刈りは重労働です。慣れない手つきながらも「さすが！上手いね！」と地域の皆さんに褒めていただくと稲刈りもどんどん作業が進みます。

刈った稲は2つかみぐらいを藁で束にして天日干しにしていきます。稲を束にする作業も、なかなか難しく一度束ねてもしつかりと結ばなければすぐに崩れてしまいます。地域の皆さんが丁寧に教えてくださりようやく束ねることができました。

束ねた稲を運ぶ作業は思った以上に重労働です。大きく実った稲穂がずっしりと重かったですが、みんなで協力し合いながら運びました。農家の皆さんが、日々こんなに大変な作業をやって、ようやく美味しく出来る「お米」です。大切に美味しくいただくなくては！と再認識できました。

天日干しは、約10～15日間ほど干して十分に乾燥させてから脱穀・精米をします。「その手間ひとつでお米の美味しさが変わってくるんだよ」と美味しく育てるための知恵がここにも施されていました。更に雨の多い今年、天日干しされた稲の上に雨除けをかけ、雨が浸透していかない様に工夫がなされ、乾燥しやすいような作業が施されました。



前日の雨でぬかるんだ田んぼに足を取られてしまう場面もありましたが、地域の皆さんと協力しながら稲を刈っていきました。



コツをつかんで、崩れてしまわないようにしつかり束ねていきます！



みんなで協力して天日干し！美味しいお米にするためのひと手間です。



雨除けのカバーをかけて乾燥しやすくするための工夫。



取材に訪れていたNHK甲府放送局の平山キャスターと記念撮影。



稲刈りで汗を流した後は、地元のみなさんが用意してくださった昼食を美味しくいただきました！

